

# 体脂肪について、生活習慣の課題を考える研究を実施します

## 1. 体脂肪について、生活習慣の中にある課題を考えています。

京都大学健康科学センターでは、体脂肪について、生活習慣の課題を考える研究を実施します。この研究は、京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院 医の倫理委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を得て実施します。

(研究課題名：Beauty & healThy (BeauThy) Project

大学生における正常体重肥満の生活習慣リスクの検討)

(研究期間：京都大学の倫理委員会で承認された後 2 年間：2022 年春頃まで)

## 2. この研究を行う理由。

一般的に肥満の人は、生活習慣病になる可能性が高いことが知られています。しかし近年、標準範囲の体重の人であっても、体脂肪が多いと、肥満の人と同様、メタボリックシンドロームなどの病気になる可能性が高いことがわかってきています。肥満の人の生活習慣の課題は多く検討されていますが、体脂肪の多い人、特に学生の生活習慣の課題に着目した研究の報告はほとんどありません。

## 3. この研究で行うこと。

この研究では、滋賀大学保健管理センターが滋賀大学の学生のみなさんを対象に実施する健康診断の情報を活用し、どのような生活習慣をより改善する必要があるかを考えます。活用させていただく対象となる情報は、2019 年 4 月および 2020 年 4 月に測定された以下項目です。

- ・ 健診実施年月日
- ・ 生年月日（年齢）、性別、所属
- ・ 血圧
- ・ 身体測定（身長、体重、BMI、体脂肪率）
- ・ 問診項目情報（喫煙、飲酒、運動、睡眠、食事、ダイエット経験、クラブ活動歴）

## 5. みなさまのプライバシーは守ります。

みなさまの測定情報は、滋賀大学保健管理センター内にて個人を特定されない形式に変換した上で、分析に用います。得られた成果は学会・論文等で公表予定ですが、個人が特定されることはありません。ご理解のうえ、ご了承いただきたく思います。

## 6. みなさまの情報は適切に保管します。

この研究の分析に用いる情報を研究グループ内で管理する際には、研究責任者および担当者の管理のもと、研究終了後 10 年間以上は厳重に保管いたします。

## 7. 研究への参加はみなさまの自由です。

この研究へのご協力は、みなさまの自由です。お断りいただいてもなんら不利益を被ることはございません。（研究参加辞退の手続きは、代理の方に委託していただくことも可能です。）

## 8. 今後、この研究をさらに展開することを考えています。

体脂肪について、生活習慣の課題を考える研究の最終的な目標は、好ましくない生活習慣を変えること、そして高血圧や肥満になる方を減らすことです。研究終了後も、この研究で収集した情報を、個人を特定されない形式で活用し、最終目標に向かってまいりたいと考えております。次なる研究を始める際には、改めて研究概要を公開いたします。ぜひご了承くださいませ。

## 9. 研究はこのように運営します。

この研究は、公益信託循環器学研究振興基金からの助成を受けて行い、利益相反は、京都大学利益相反ポリシーおよび京都大学利益相反マネジメント規程に従って、京都大学臨床研究利益相反審査委員会で審査しております。ご質問などございましたら、下記の相談窓口までご連絡ください。

【研究担当者・相談窓口】 誉田 真子 連絡先：beauty.project@gmail.com

京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻 予防医療学分野 博士後期課程

【研究責任者】 石見 拓

京都大学環境安全保健機構 健康管理部門／健康科学センター（予防医療学分野）教授

【研究実施施設】 滋賀大学

（相談窓口：京都大学医学研究科総務企画課 研究推進掛 連絡先：kikaku06@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp）